

2011 年 11 月 16 日

報道関係者各位

## 作家、阿刀田高氏が講演。「国際化とことば」

身近になった「国際化とことば」の関係を、作家の視点で鋭く面白く解き明かす。

11 月 26 日(土)13:00～ 山梨英和中学校・高等学校チャペルで。

子どもたちの就学支援をおこなう国際協力 NGO の一般財団法人 民際センター（東京都新宿区 / 理事長 秋尾 晃正）は、11 月 26 日(土)、山梨英和中学校・高等学校チャペルで、「国際化とことば」というテーマで作家 阿刀田高氏の講演会を開催します。

現代社会において、「国際化」は日常化しています。メディアなどからもさまざまな情報が提供され、私たちは海外の情勢や文化を見聞きし、さらに海外にも気軽に出かけることも可能になっています。今回の講演では、『ギリシア神話を知っていますか』をはじめ世界各国の古典も軽妙に読み解く著名作家の阿刀田高氏に「国際化とことば」の関係について、鋭くユーモアのある視点で語っていただきます。講演後、ご著書のサイン会もおこないます。

本講演会は、民際センターのダルニー奨学金・地方ドナー連絡会「第 2 回甲州和飲会議」の一環として開催されるものです。今回、講演いただく阿刀田高氏は、ダルニー奨学金にドナーとして寄付いただいており、民際センターの活動を理事としても支援しています。

### 【開催概要】

**日 時：**2011 年 11 月 26 日 13 時 開演（12 時 30 分 開場、14：30～ サイン会）

**会 場：**山梨英和中学校・高等学校チャペル

山梨県甲府市愛宕町 1 1 2 番地（交通機関／JR 甲府駅北口より徒歩 7 分）

**テーマ：**「国際化とことば」

**講 師：**阿刀田 高 氏（作家、前日本ペンクラブ会長）

**参加費：**1,000 円

**主 催：**民際センター ダルニー奨学金甲府ドナー連絡会

**後 援：**山梨英和中学・高等学校、柳正堂書店

**申込・問い合わせ先**

電 話 055-252-6184 山梨英和高校（堀江）

FAX 0553-32-2929（雨宮自宅）

メール seikichan@yahoo.co.jp

◎上記いずれかの方法でお申し込み・お問い合わせをお願いします。

### ＜本件に関する問い合わせ先＞

一般財団法人 民際センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 337 江戸川橋東誠ビル 5F

TEL: 03-6457-5782

e-mail: info@minsai.org

<http://www.minsai.org>

## ■ 阿刀田高氏のプロフィール

1935 年、東京生れ。早稲田大学文学部卒。国立国会図書館に勤務しながら執筆活動。

を続け、1978 年『冷蔵庫より愛をこめて』でデビュー。1979 年「来訪者」で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞、1995 年『新トロイア物語』で吉川英治文学賞を受賞。他に『花あらし』『シェイクスピアを楽しむために』『チェーホフを楽しむために』『イソップを知っていますか』『闇彦』など著書多数。

日本ペンクラブ前会長、一般財団法人国際センター理事。



## ■ 一般財団法人国際センターについて

1987 年に日本国際交流センターとして創設し、2009 年に一般財団法人国際センター設立。子どもたちの就学の夢を叶える国際協力 NGO として活動し、1 万円で 1 人の子どもが 1 年間学校に通える「**ダルニー奨学金**」を経済的に恵まれないタイ・ラオス・カンボジアの子どもたちへ提供しています。「1 対 1 の顔の見える支援」として多数のドナーの皆さまの賛同・協力を得て、これまで、延べ 35 万人の子どもたちに奨学金を提供してきました。

## ■ 「ダルニー奨学金」について

ダルニー奨学金は、経済的貧困のため教育の機会に恵まれないラオス・カンボジア・タイの子どもたちの進学を支援する国際教育里親システムです。

### ① 1 対 1 の顔の見える支援

自分が支援する子どもの成長が実感できる里親型の寄付制度です。

### ② わかりやすい支援システムです

1 年に 1 万円で 1 人の子どもが 1 年間学校に通えます。

### ③ 延べ 35 万人以上の子どもに奨学金を提供しています

多くの方の子どもたちの未来を思う心に支えられ、毎年約 2 万人、延べ 35 万人以上の奨学金を提供してきました。

## ■ 支援の仕組み

